

ユニセフハンド・イン・ハンド ボランティア募集



今年のハンド・イン・ハンドスローガン 守りたい、子どもの命…子どもの未来

世界では、毎年1,100万人の子どもたちが5歳の誕生日を迎えることなく命をおとしています。その原因の多くは、ワクチンや安全な飲み水、十分な栄養があれば防ぐことができるものです。今年のハンド・イン・ハンドはこうした子どもたちの命と、希望に溢れる未来を守るため、みんなの手と手を結んで支援の輪を大きく広げることを目指します。

2006ハンド・イン・ハンド

いわて生協…12月1日(金)～12月17日(日)

●いわて生協各店舗前

花巻友の会…12月10日(日) 13:00～15:00

●イトーヨーカドー前

岩手県支部…12月17日(日) 12:00～14:00

●カワトク前 ●肴町アーケード

●イオン盛岡ショッピングセンター

●イオン盛岡南ショッピングセンター

「子どもより大切な存在ってあるかしら？」

オードリー・ヘップバーン (1988～1993ユニセフ親善大使)

晩年の日々を世界の子どもたちのために捧げた人、オードリー・ヘップバーン。1988年から93年に他界するまで、エチオピア、スーダン、バングラデシュ、ベトナムなど世界各国を訪れ、各地の子どもたちの窮状を世界の人々に向けて訴え続けました。命の灯りが今にも消えそうな子どもたちをしっかりと胸に抱きしめ、一緒に涙を流す彼女の姿は、未だ多くの人々の記憶に刻まれています。

ハンド・イン・ハンドとは、世界の子どもたちの幸せと明るい未来を実現させるため、市民一人一人がボランティアとして参加する身近な国際協力活動です。1979年の「国際児童年」に始まり、今年で28回目を迎えます。参加方法はアイデアしだい！日本中で、さまざまな機会、さまざまな場所で、私たちの思いを世界の子どもたちへ届けましょう。

ジャワ島地震緊急募金の受付は終了しました

2006年5月28日より多くの皆さまにご協力をいただきました「ジャワ島地震緊急募金」は、2006年9月末日をもって受付を終了いたしました。2006年9月25日までにお寄せいただきました募金は、総額約4億2,880万円にのびりました。皆さまの温かなご支援に心より御礼申し上げます。

ユニセフは現地スタッフを中心に子どもたちの教育や保健、子どもの保護の分野で活動を行っています。



© UNICEF/HQ08-0871



昨年45会場、802人のボランティアが参加したハンド・イン・ハンド（盛岡市 ホテルルイズ前）

中・高・大学生のボランティアが大勢参加しました。

ユニセフハンド・イン・ハンド

2006

県内・42会場
723名のボランティア参加
募金額 888,750円

ハンド・イン・ハンド

世界の子どもの生命と健康を守るため、年末に全国一斉に呼びかけるユニセフ募金キャンペーンです。

2006年のテーマは、「守りたい、子どもの命…子どもの未来」です。花巻友の会は12月10日、岩手県支部は12月17日、盛岡中心に5ヶ所その他団体と一緒に実施しました。いわて生協は、12月各地域ごとに実施しました。



▲イオン盛岡南SC
盛岡市立高校のみなさん

▼チャリティーコンサート
(岩手日報社共催)と募金活動



◇昨年も、この募金活動に参加して雰囲気はわかっていただけ、改めて人の優しさを実感することができました。気持ちをこめて呼びかけをすることができたので良かったです。
(ベルフ青山前 中学生)

◇ユニセフの一大イベントであるハンド・イン・ハンドに参加することができ、とても貴重な経験となりました。今、この瞬間にも、多くの子どもたちが苦しんでいることをもっと声を出してアピールすることがやりきれなかったのが残念です。
(カワトク前 大学生)

◇初めは、大声で呼びかけることができず、募金をしてくれる人が少なかったけれどだんだん慣れてくるにつれて大声で呼びかけ、募金する人が増えてきてとてもうれしかったです。改めてユニセフの大切さ、大変さを知りました。
(イオン盛岡SC 中学生)



▲飯岡中学校で校内で実施したハンド・イン・ハンド



▲プラザおでって前 河南中学校・いわて生協のみなさん



▲ベルフ青山 北陵中学校 交代で50名参加しました。

◇声を出すということは問題なかったのですが、一番は雪が降っていたのが大変でした。募金をしてくれる人がいないんじゃないかと最初は不安でした。しかしたくさんの人が募金に協力してくださって、うれしくなりました。一時間ちょっとの活動で多くのお金が集まり正直驚きました。私は「参加して本当によかったと思いました。」

(プラザおでって前 中学生)



イオン盛岡SC土淵中学校・盛岡市立高校・県学校生協のみなさん

unicef ユニセフ60周年 子どもとともに

ユニセフ（「国際連合児童基金」）は創設60年を迎えました。第二次世界大戦で被災したヨーロッパの子どもたち600万人のために、粉ミルク、食料、衣服、靴などを届けたのが最初。以後、徐々にその対象を広げ、活動の内容も広がりました。今では156の国と地域で活動しています。昔から変わらないのは「子ども最優先」を掲げ、子どもとその周りへの支援を実施していること、そして活動国の政府を巻き込み、国とコミュニティによる「自立」を目指した支援を行っていることです。

1946年

第1回国連総会で設立



<子どものための支援機関>
●食料、ミルク、衣類などの支援
●予防接種の展開
●母と子への支援

大規模保健キャンペーン

1950年

●イチゴ腫、マラリア、トラコーマ、ハンセン病などの感染症予防と治療
●栄養プログラム(野菜、鶏、魚)の展開
※イチゴ腫は約10年で根絶した。

1960年

発展期—開発のための10年



<子どものための支援機関>
●食料、ミルク、衣類などの支援
●予防接種の展開
●母と子への支援

1970年

子どもの生存と発達革命

●GOBI(発育観察、経口補水療法、母乳育児、予防接種)の推進
●「子どもの権利条約」国連で採択



基礎保健サービス

1980年

●コミュニティを中心にした総合的な基礎保健サービスを提唱・展開
●「子どもの権利」が認識され始める

1990年

子ども最優先

●紛争の影響からの保護
●School-in-a-Boxなどの緊急支援の充実
●母乳育児の推進 ●ヨード欠乏症の根絶への努力

ミレニアム開発目標の中心—子ども

2000年

●女子教育の促進 ●アドボガシー(政策提言)の推進
●マラリア防止用ネットの配布・普及
●子ども参加の推進 ●HIV/エイズ防止のための努力

ユニセフキャラバン

岩手県入り



▲照井崇岩手県教育長とのメッセージ交換
小松澤昌人日本ユニセフ協会学校事業部長

ユニセフキャラバンは1979年国際児童年に開始、全国の学校でユニセフ講座を実施し世界の子どもの現状やユニセフの活動に理解を広めるために、7回目の岩手県入りとなりました。

(10月12日)
岩手県知事・岩手県教育長メッセージ交換
教職員対象 ユニセフ研修 36名参加

(10月13日 ユニセフ学習)
盛岡市立杜陵小学校全学年315名
盛岡市立土淵中学校全学年 65名



▲教職員のユニセフ研修



▲杜陵小学校 ネパールの水がめで水くみ体験
…重い!女の子の仕事?
～お水を大切に使うようにしたいな



▲土淵中学校 ユニセフが支援している蚊帳
に入ってみる生徒たち
～マラリヤから子どもの命を守る蚊帳～



ユニセフ出前講座

学校や地域で開催

紫波町立星山子どもの家 2006.10.23



ユニセフについて、ビデオを見たり、5歳未満で
なる子どもの人数が多い国を地図にぬって学びました。

ユニセフ募金贈呈



盛岡レオクラブ
(会長 佐藤杏菜)
2007.1.27
カレンダー展(約4000部)
の益金を岩手県ユネスコ協会、
盛岡ユネスコ協会、岩手県
眼球銀行とともに募金をい
ただきました。

◀募金を受け取る向井田都子
岩手県支部常務理事

ユニセフ募金協力者 2006年4月～2007年1月

団 体

- 盛岡市立本宮小学校
- 盛岡市立上田小学校
- 盛岡市立月が丘小学校
- 盛岡市立太田東小学校
- 盛岡市立土淵小学校
- 盛岡市立山王小学校
- 盛岡市立桜城小学校
- 盛岡市立北陵中学校
- 盛岡市立飯岡中学校
- 滝沢村立姥屋敷小学校
- 紫波町立古館小学校
- 花巻市立矢沢小学校
- 花巻市立石鳥谷中学校
- 奥州市立東水沢中学校

- 宮古市立花輪中学校
- 久慈市立大川目中学校
- 盛岡農業高校
- ムラサキ保健研究室
- 不来方高校
- 盛岡中央高校
- 大東高校
- 見前タイガース
- 盛岡レオクラブ会長
佐藤杏菜
- (有)かつら 代表 桂勝文
- 岩手県立学校退職教頭会
会長 茂木照夫
- 岩手日報加賀野専売所
- (株)サトー品質保証部

- 日盛会
- (株)日盛ハウジング
代表取締役社長 渡藤渡
- 国際ソロプチミスト花巻
- 立正佼成会盛岡教会
- ポランの広場
- 岩手大学生生活協同組合
学生委員会
- 盛岡医療生活協同組合
- 岩手県学校生活協同組合
- いわて生活協同組合
- 遠野市保育協会
- 日本ユニセフ協会
岩手県支部花巻友の会
- 日本ユニセフ協会岩手県支部

個 人

- | | | |
|---------|-----------|-----------|
| 西村須美子 | 渡 辺 勉 | 川 島 京 子 |
| 井上美佐子 | 野 口 恭 子 | 内 沢 祥 子 |
| 守 谷 祐 志 | 小田嶋二郎 | 岩 動 行 雄 |
| 玉 川 牧 子 | 新 貝 徹 子 | 中 台 照 幸 |
| 石坂美智子 | 吉 田 ヒ デ | 佐 藤 勢 子 |
| 田中美千代 | 栗 石 正 男 | 下 玉 利 元 一 |
| 高 橋 誠 子 | 阪 上 浩 | 中 軽 米 伸 |
| 宮 森 淳 博 | 安 藝 一 | 清 水 実 |
| 釜 澤 稔 | 佐々木都子 | |
| 鎌 田 裕 | 菅 原 香 | |
| 菅原いく子 | 佐々木啓之 | |
| 渡 辺 徳 司 | 小 川 恵 子 | |
| 菊 地 泉 | 及 川 ゆ り 子 | (敬称略・順不同) |

店頭でユニセフ募金箱設置を希望される方は、岩手県支部までご連絡ください。(岩手県支部は、日本ユニセフ協会から県内のユニセフ募金業務を委嘱されています)

第6回 いわて ユニセフのつどい ～ユニセフと世界の子どもたち～

ユニセフ募金はいつもしているけど・・・という方も参加してみませんか。
楽しくユニセフすごろく！ 活動交流！
チャリティーコンサートの感動を再びニンファと一緒に歌いませんか！

日 時

2007年3月3日(土) 13:30～16:00

会 場

いわて県民情報交流センター アイーナ 8階 803会議室
盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1 ※保育室あります

- 「ユニセフと地球の子どもたち」
ネパール支援の最新報告
日本ユニセフ協会 林田 佳子さん
- ワークショップ「ユニセフすごろく」
- ユニセフ活動交流
- ミニコンサート ニンファと歌おう！



★ネパールの水がめで水くみ体験もできるよ！
★地雷しづりカ展示・カード&グッズ販売もあります。

(財)日本ユニセフ協会岩手県支部 設立5周年記念講演
ユニセフinいわて2007

アグネス・チャン大使がやってくる！

みんな地球に 生きるひと

日本ユニセフ協会大使としてアジア・
アフリカを視察、子どもたちの様子と
平和への思いを熱く語りかけてくれる
でしょう。子どもたちへの愛、助け合
うことこそが平和への道と。

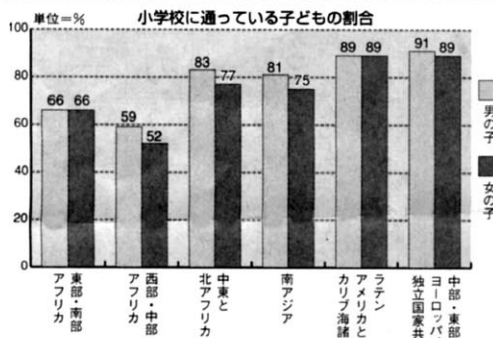


日時 2007年8月25日(土)
13:30～15:30

会場 盛岡市民文化会館ホール マリオス5F
盛岡市盛岡駅西通二丁目9-1号 TEL 019-621-5100

入場料 大 人… 800円(当日券 1,000円)
小・中・高校… 300円(当日券 500円)

◆チケット発売6月から。お問い合わせは県支部まで。



女の子や女性への差別がない世界に

世界中の子どもたちを守る活動をつづけるユニセフ(国連児童基金)が
毎年出している「世界子供白書」。
女の子や女性への差別をなくすことが子供たちのしあわせにつながる
と訴えています。

なぜ？

生活がきびしく、遠い川まで何度も水くみに行ったり、家の仕事をしなければならぬ。男の子優先。幼いうちに結婚・・・

男女平等な社会へユニセフの提案

教育を受けた女の子がお母さんになると子供の命が守れる。子どもや家
族により影響がある。

あなたもユニセフサポーターに

会員になってご支援ください

(財)日本ユニセフ協会岩手県支部では会員を募集しています。

Q 会員ってなあに？

A ユニセフ協力を広げるさまざまな活動を行う日本ユニセフ協会を、会費によ
って支援します。会員になってニュースレターや資料を入手して理解を深
め、世界の子どもの状況やユニセフと日本ユニセフ協会の活動を知り、で
きる範囲で行動する機会にしてください。

Q 会員の種類と会費、会員期間は？

A 3種類の会員があります。
①一般会員…個人ならどなたでも申し込みができます。1口5,000円です。
②学生会員…18歳以上の学生が対象です。
1口2,000円です。
③団体会員…団体、法人、企業などが対象です。
1口100,000円です。
団体会員のみ、毎年4月～翌年3月(事業年度)が会員期間です。
※18歳未満の方は「ユニセフ子どもネット」にご参加下さい。お問合せ、
お申し込みは岩手県支部まで。

ユニセフ活動 参加申込書

事務局使用欄 →

受付日

参加希望に☐をつけて下さい

- ☐ 第6回いわてユニセフのつどい
- ☐ アグネス・チャン講演会
- ☐ ユニセフ会員申込書
- ☐ ユニセフカード&ギフト

(フリガナ)

お名前

住所 〒-

団体・学校名

電話番号 ()

FAX番号 ()

お申し込みは

(財)日本ユニセフ協会
岩手県支部

TEL 019-687-4460
FAX 019-687-4491

〒020-0180
岩手郡滝沢村滝沢字土沢220-3
(いわて生協本部2階)